

— 平成23年度 介護労働実態調査結果について —

(事業所における介護労働実態調査及び介護労働者の就業実態と就業意識調査)

財団法人介護労働安定センターでは、平成 23 年度に実施した「事業所における介護労働実態調査」、
「介護労働者の就業実態と就業意識調査」の結果を以下のとおり取りまとめました。

結果は、当センターの H/P (<http://www.kaigo-center.or.jp/report/>) にも掲載しております。

<平成 23 年度実態調査の概要>

- (1) 1 年間 (平成 22 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日) の離職率の状況は、
全体 16.1% (前年度 17.8%) / 宮崎県 16.3% (同 19.5%) であった。
また、採用率の状況は全体 21.0% (同 25.8%) / 宮崎県 23.6% (同 24.8%) であった。
- (2) 介護サービスに従事する従業員の過不足状況を見ると、全体では不足感 (「大いに不足」
+ 「不足」+ 「やや不足」) は 53.1% (前年度 50.3%) / 宮崎県 51.3% (同 33.9%)。
「適当」が 46.1% (同 48.8%) / 宮崎県 48.4% (同 64.5%)。
- (3) 介護サービスを運営する上での問題点を見ると、全体では「良質な人材の確保が難しい」
が 50.4% (前年度 48.5%) / 宮崎県 52.2% (同 51.0%)、「今の介護報酬では人材の確保・定着
のために十分な賃金を払えない」が 49.8% (前年度 51.5%) / 宮崎県 52.2% (同 42.9%)。
- (4) 介護職員処遇改善交付金に伴う経営面での対応状況を見ると、全体「一時金の支給」が
67.0% / 宮崎県 69.8%、「諸手当の導入・引き上げ」40.2% / 宮崎県 41.3%、「基本給の引き
上げ」22.2% / 宮崎県 7.9%、「教育研修の充実」16.1% / 宮崎県 9.5%。
- (5) 月給者の所定内賃金は、全体 216,086 円 (前年度 216,494 円) / 宮崎県 182,818 円
(同 188,937 円)。
- (6) 仕事を選んだ理由のうち、「働きがいのある仕事だから」55.7% (前年度 55.7%)
/ 宮崎県 61.4% (同 59.4%) となっている。
- (7) 労働条件等の不満では、全体「仕事内容のわりに賃金が低い」44.2% (前年度 46.6%) /
宮崎県 48.4% (同 41.7%)、「人手が足りない」40.2% (同 40.1%) / 宮崎県 40.9% (同 37.0%)、
「有給休暇が取りにくい」36.1% (同 36.9%) / 宮崎県 28.0% (同 31.9%)、「身体的負担が大き
い(腰痛や体力に不安がある)」30.8% (同 31.1%) / 宮崎県 34.3% (同 28.0%) となっている。

◎ 調査対象、調査方法等

- (1) 事業所における介護労働実態調査は、全国の介護保険サービス事業を実施する事業所から抽出、
有効調査対象事業所数 17,151 事業所、回答 7,070 事業所、有効回答率 41.2% (43.1%)。
回答事業所の内訳は、法人経営主体別で民間企業 50.0% (50.3%)、社会福祉法人 18.5% (17.3%)、
医療法人 12.5% (11.2%)、社会福祉協議会 5.5% (6.3%) 等。主とする介護サービスの種類別で通所
介護 26.4% (25.4%)、訪問介護 22.8% (25.0%)、認知症対応型共同生活介護 9.5% (10.3%)、介護老
人福祉施設 8.4% (7.5%) 等となっている。 () 内は前年を表わす。
- (2) 介護労働者の就業実態と就業意識調査は、上記の事業所から一事業所当り介護にかかわる労働
者 3 名を上限に実施、有効対象労働者数 51,453 人、回答 18,187 人、有効回答率 35.3% (38.2%)。
() 内は前年を表わす。

1 調査対象

(1)「事業所における介護労働実態調査」は、全国の介護保険サービス事業を実施する事業所から無作為抽出(17,449 事業所)してアンケート調査を実施した。

うち有効調査事業所数 17,151 事業所で有効回答は 7,070 事業所。(有効回答率 41.2%)

/ 宮崎県(有効回答 92 事業所)

(2)「介護労働者の就業実態と就業意識調査」は、上記の事業所の中から一事業所あたり介護にかかわる労働者 3 名を上限に、無作為に選出した 52,347 人に対し調査票を配布して、アンケート調査を実施した。うち有効対象労働者数 51,453 人で有効回答は 18,187 人。

(有効回答率 35.3%)/ 宮崎県(有効回答 254 人)

2 調査対象期日

原則として平成 23 年 10 月 1 日

3 調査実施期間

平成 23 年 11 月 1 日～11 月 30 日

*「事業所における介護労働実態調査」と「介護労働者の就業実態と就業意識調査」を同時に実施

4 調査の方法

・「事業所調査」: 上記 1(1)の事業所に対し、調査票を郵送にて配布し、郵送にて回収。

・「労働者調査」: 上記事業所に労働者調査票 3 通を同送し、同事業所で最も売上げの多い介護サービスの種類(以下「主とする介護サービスの種類」という。)により指定した職種の者 3 名を選んでもらい、調査への協力を依頼。回収は、回答者から直接、郵送にて回収。

5 調査で使用された主な用語の定義

(1) 就業形態について

①「正社員(正規職員)」=雇用している労働者で雇用期間の定めのない者

②「非正社員(非正規職員)」=正社員以外の労働者(契約社員、嘱託社員、臨時的雇用者、パートタイム労働者、その他)

(2) 勤務形態について

① 常勤労働者=事業所の定める所定労働時間を全て勤務する者。

② 短時間労働者=1 日の所定労働時間又は、1 週の労働日数が常勤労働者より少ない者。

※労働者調査では、非正社員を所定労働時間「正社員と同じ」と所定労働時間「正社員より短い」の二つに分類

(3) 訪問介護員について

介護保険法の指定を受けた訪問介護事業所で働き、高齢者等の家庭を訪問して、家事などの生活援助、入浴などの身体介護を行う者でいわゆるホームヘルパー

(4) 介護職員について

訪問介護以外の介護保険法の指定介護事業所で働き、直接介護を行う者(看護職は含まない)

(5) 介護保険サービス系型区分について

本調査では、主な介護サービスの種類を下記の介護保険サービス系型に区分

・訪問系 ・施設系(入所型) ・施設系(通所型) ・その他

※詳細については、各報告書の「主な用語の定義」を参照

(6) 採用率、離職率について

採用率=平成 23 年度(注 1)の採用者数÷平成 22 年 9 月 30 日の在籍者数(注 2)×100

離職率=平成 23 年度の離職者数÷平成 22 年 9 月 30 日の在籍者数×100

増加率=平成 23 年度の(採用者数-離職者数)÷平成 22 年 9 月 30 日の在籍者数×100

(注 1) 平成 23 年度とは、平成 22 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日までをいう。

(注 2) 平成 22 年 9 月 30 日の在籍者数は、採用者数・離職者数について回答のあった事業所における平成 23 年 9 月 30 日の(職種別在籍者数-採用者数+離職者数)である。

目 次

■ 事業所における介護労働実態調査結果 ■

I 雇用管理の状況

- | | | | | |
|---|-------------|---|-------------------|---|
| 1 | 1年間の採用率・離職率 | 2 | 早期離職防止や定着促進のための方策 | 4 |
| 3 | 従業員の過不足の状況 | 4 | 雇用管理責任者の選任状況 | 5 |

II 教育・研修の状況

- | | | |
|---|-----------------|---|
| 1 | 人材育成の取り組みのための方策 | 5 |
| 2 | 過去1年間の教育・研修の内容 | 6 |

III 運営上の課題

- | | | |
|---|-------------------------|---|
| 1 | 介護サービスを運営する上での問題点 | 6 |
| 2 | 介護職員処遇改善交付金に伴う経営面での対応状況 | 6 |

IV 労働者の個別状況(個別調査結果)

- | | | | | | | |
|---|-----|---|-------|---|-------|---|
| 1 | 年齢別 | 2 | 保有資格別 | 3 | 所定内賃金 | 7 |
|---|-----|---|-------|---|-------|---|

V 法人・事業所の概況

- | | | | | |
|---|-----------------|---|----------------|---|
| 1 | 法人格(経営主体) | 2 | 介護サービス以外の事業の実施 | 8 |
| 3 | 実施している介護サービスの種類 | 4 | 職種別の従業員割合 | 8 |

■ 介護労働者の就業実態と就業意識調査結果 ■

I 仕事についての考え方

- | | | | | |
|---|--------------|---|-----------|----|
| 1 | 現在の仕事を選んだ理由 | 2 | 現在の仕事の満足度 | 9 |
| 3 | 介護関係の仕事の継続意思 | | | 10 |

II 働く上での悩み、不安、不満等について

- | | |
|--------------------------|----|
| 労働条件・仕事の負担についての悩み、不安、不満等 | 10 |
|--------------------------|----|

III 前職の状況等について

- | | | | | |
|---|--------------|----|----------------|----|
| 1 | 前職のある人の状況 | 10 | | |
| 2 | 現在の法人に就職した理由 | 3 | 直前の介護の仕事をやめた理由 | 11 |

IV 回答労働者の基本属性

■ 事業所における介護労働実態調査結果 ■

— 介護サービスを実施する 7,070 事業所における状況 —

I 雇用管理の状況

1 訪問介護員、介護職員の1年間(平成22年10月1日から平成23年9月30日まで)の採用率・離職率・・・
採用率 21.0%、離職率 16.1%

<1年間の採用率・離職率>

		回答事業所数	e	f	g	離職者の内	
			採用率	離職率	増加率	1年未満の者	31年未満以上の者
2職種合計		5,649	21.0	16.1	4.9	40.9	35.2
就業形態別	正規職員	4,714	17.9	14.3	3.6	32.9	37.6
	非正規職員 計	4,291	24.2	17.8	6.4	47.4	33.3
	常勤労働者	2,143	30.2	23.9	6.3	48.3	33.3
	短時間労働者	3,843	22.3	16.0	6.3	47.0	33.2
職種別	訪問介護員	2,118	17.7	13.8	3.9	41.8	37.8
	介護職員	4,338	22.3	16.9	5.4	40.6	34.4

【宮崎県】

(%)

回答事業所数	e	f	g	離職者の内	
	採用率	離職率	増加率	1年未満の者	31年未満以上の者
76	23.6	16.3	7.3	46.1	37.1
62	25.4	16.0	9.4	50.6	35.3
50	21.6	16.6	5.0	41.5	39.0
22	34.2	26.6	7.6	42.9	42.9
43	19.2	14.7	4.5	41.0	37.7
34	20.2	14.6	5.6	36.7	36.7
62	25.8	17.4	8.4	51.4	37.4

(注1) 2職種計の回答事業所数については、訪問介護員、介護職員の両者に回答があってもひとつの事業所数とカウントするので、職種別の項目の合計と一致しない。

また、率の計算では、両者又はいずれかのいる事業所の訪問介護員、介護職員を合計したもの。

(注2) 採用率・離職率の計算式は、9ページの「1 調査で使用された主な用語の定義(6)」を参照。

2 早期離職防止や定着促進のための方策(複数回答)・・・「職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている」が63.3%

<早期離職防止や定着促進のための方策> (複数回答)

(%)

	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている	労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	賃金・労働時間等の労働条件（休暇を設けていることややすくすることも含める）を改善している	非正社員から正社員への転換の機会を設けている	能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りを力を入れている	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設ける	キャリアに応じた給与体系を整備している	仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている	健康対策や健康管理に力を入れている	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルスケア）	職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	子育て支援を行う（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）
全休（n=6,101）	63.3	62.0	56.8	48.2	44.6	40.6	40.2	39.1	32.5	32.3	32.2	31.8	29.3	27.3	23.3	20.3	15.7	7.6
訪問系（n=1,781）	62.9	75.1	61.8	38.8	39.9	37.6	33.9	33.4	30.0	43.0	28.2	33.0	38.6	27.7	19.0	15.9	13.2	4.5
施設系（入所型） （n=1,983）	62.5	52.6	54.2	62.3	56.0	46.3	43.2	42.5	37.9	29.1	37.5	33.8	28.3	28.5	29.5	27.3	17.8	11.3
施設系（通所型） （n=2,261）	64.2	59.6	55.2	43.4	38.1	37.9	42.6	40.3	29.4	26.8	31.0	29.0	22.9	25.7	21.3	17.5	15.8	6.6
宮崎県（n=82）	56.1	48.8	48.8	51.2	43.9	31.7	37.8	36.6	29.3	19.5	36.6	25.6	14.6	29.3	15.9	15.9	9.8	6.1

(注) 介護保険サービス系型区分では、「その他」、「無回答」は省略。以下同じ。

3 従業員の過不足の状況 … 全体では不足感(大いに不足+不足+やや不足)は 53.1%、
「適当」が 46.1%

<従業員の過不足状況>

【宮崎県】

(%)

	回答事業所数	当該職種のある事業所数	①大いに不足	②不足	③やや不足	④適当	⑤過剰	不足感(再掲) (①+②+③)	当該職種のいる事業所数	①大いに不足	②不足	③やや不足	④適当	⑤過剰	不足感(再掲) (①+②+③)
全 体	7,070	4,675	3.3	17.1	32.7	46.1	0.7	53.1	92	6.3	17.2	28.1	48.4	—	51.3
訪問介護員	7,070	2,302	10.5	27.1	32.7	28.8	1.0	70.3	92	11.1	19.4	44.4	25.0	—	74.9
サービス提供責任者	7,070	1,940	2.6	8.5	12.6	75.1	1.2	23.7	92	—	3.3	3.3	93.3	—	6.6
介護職員	7,070	4,278	2.8	12.9	29.2	52.5	2.5	44.9	92	3.3	11.7	25.0	58.3	1.7	40.0
看護職員	7,070	3,716	5.7	11.4	22.6	58.6	1.7	39.7	92	1.8	10.7	25.0	60.7	1.8	37.5
生活相談員	7,070	2,987	1.0	3.2	10.3	84.1	1.3	14.5	92	—	—	7.1	92.9	—	7.1
PT・OT・ST等	7,070	1,252	3.2	5.8	17.7	72.0	1.4	26.7	92	—	13.3	13.3	73.3	—	26.6
介護支援専門員	7,070	3,198	1.1	4.9	12.2	79.6	2.3	18.2	92	—	21.1	15.8	63.2	—	36.9

(注) PT・OT・ST：PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）等の機能訓練指導員。以下同様。

4 雇用管理責任者の選任状況 … 全体では「選任している」が 50.2%

法人格別	全体	民間企業	社会福祉協議会	社会福祉法人	医療法人	NPO	法人・団体・財団	協同組合	地方自治体
回答事業所数	7,070	3,534	387	1,311	885	351	135	139	76
選任している	50.2	50.2	38.0	55.1	50.1	54.1	40.0	51.8	34.2
選任していない	38.2	38.1	49.4	35.2	38.9	34.2	41.5	39.6	48.7
回答事業所数(宮崎県)	92	38	8	25	12	4	—	2	1
選任している	55.4	71.1	—	56.0	25.0	75.0	—	50.0	100.0
選任していない	39.1	23.7	87.5	44.0	58.3	25.0	—	50.0	—

(注) 「その他」、「無回答」は省略。

II 訪問介護員、介護職員に対する教育・研修の状況

1 人材育成の取組みのための方策（複数回答）…「教育・研修計画を立てている」が 57.1%

<人材育成の取組みのための方策>（複数回答）

(%)

(2 職種累計)	教育・研修計画を立てている	自治体や、業界団体が主催する教育・研修には積極的に参加させる	採用時の教育・研修を充実させている	し教育・研修の責任者（兼任を含む）も	職員に後輩の育成経験を持たせている	能力の向上が認められた者は、配置や処遇に反映している	法人全体（関係会社を含む）で連携して育成に取り組んでいる	地域の同業他社と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる	その他	いずれも行っていない	無回答
(全体) 1,1658	57.1	40.3	40.3	34.8	34.7	32.1	31.7	8.9	0.9	3.3	7.7
(宮崎県) 164	53.7	45.7	25.6	34.1	40.2	34.8	31.1	6.1	0.6	3.0	9.1

(注) 2 職種累計は、訪問介護員と介護職員の回答実数を合計して算定したもの。以下同じ。

2 過去1年間の教育・研修の内容（複数回答）・・・「介護技術・知識」が76.4%

＜過去1年間の教育・研修の内容＞（複数回答）

(%)

（2 職 種 累 計）	介護技術・知識	安全対策（事故時の 応急措置等）	接遇・マナー	情報共有、 記録・報 告方法	事例検討	コンプライアンス・ プライバシー保護	介護保険制度や関係 法令	資格取得のための研 修	その他	いずれも行っていない	無回答	いずれかを行ってい る（再掲）
（全体）11,658	76.4	65.7	62.4	53.0	52.4	50.0	38.7	24.4	3.1	1.8	7.7	90.5
（宮崎県）164	72.0	64.0	61.6	48.8	40.2	42.7	39.0	27.4	1.8	0.6	14.6	84.8

Ⅲ 運営上の課題

1 介護サービスを運営する上での問題点（複数回答）・・・「良質な人材の確保が難しい」が50.4%

＜介護サービスを運営する上での問題点＞（複数回答、○は最大3つまで）

(%)

回答事業所数	良質な人材の確保が難しい	十分な賃金を支払えない	今の介護報酬では人材確保・定着のために 煩雑で、時間に追われてしまう	指定介護サービス提供に関する書類作成が	教育・研修の時間が十分に取れない	経営（収支）が苦しく、労働条件や労働環 境の改善をいたくても出来ない	新規利用者の確保が難しい	介護従事者の介護業務に関する知識や技術 が不足している	介護従事者の介護業務に臨む意欲や姿勢に 問題がある	管理者の指導・管理能力が不足している	利用者や利用者の家族の介護サービスに対 する理解が不足している	説明が得られない	介護保険の改正等についての的確な情報や シミュレーションが不足している	経営者・管理者と職員間のコミュニケーションが不足している	雇用管理等についての情報や指導が不足し ている	特に問題はない
（全体）7,070	50.4	49.8	32.6	27.6	26.3	24.8	12.9	8.3	6.6	5.4	5.4	4.1	4.0	2.2	3.7	
（宮崎県）92	52.2	52.2	35.9	29.3	25.0	22.8	10.9	10.9	5.4	6.5	4.3	4.3	4.3	—	4.3	

（注） 「その他」、「無回答」は省略。

2 介護職員処遇改善交付金に伴う経営面での対応状況（複数回答）・・・「一時金の支給」が67.0%

＜介護職員処遇改善交付金に伴う経営面での対応状況＞（複数回答）（%）

回答事業所数	一時金の支給	諸手当の導入・引き上げ	基本給の引き上げ	教育研修の充実	非正規職員から正規職員への登用	昇進・昇格要件の明確化	その他	無回答
（全体）5,187	67.0	40.2	22.2	16.1	11.9	9.0	2.6	2.1
（宮崎県）63	69.8	41.3	7.9	9.5	11.1	4.8	—	6.3

IV 労働者の個別状況(個別調査結果)

7,070 事業所で介護労働に従事する者 72,872 人の状況。

1 年齢…平均年齢は全体 44.7 歳、訪問介護員 50.9 歳、介護職員 41.6 歳

<年齢>

【宮崎県】

		労働者 個別人数	平均年齢 (歳)	労働者 個別人数	平均年齢 (歳)
職 種 別	全体	72,872	44.7	886	44.1
	訪問介護員	15,385	50.9	200	50.9
	サービス提供責任者	3,214	46.9	33	45.1
	介護職員	34,671	41.6	433	40.5
	看護職員	8,054	47.8	103	47.2
	介護支援専門員	3,239	47.4	35	48.6
	生活相談員または支援相談員	3,798	40.6	49	40.5
	P T・O T・S T等	1,400	37.3	10	36.7
	管理栄養士・栄養士	975	39.1	14	41.6
	福祉用具専門相談員	146	39.3	—	—
	無回答	1,990	47.1	9	38.3

2 保有資格 (複数回答)…ホームヘルパー2 級 46.6%、介護福祉士 32.7%

<保有資格> (複数回答)

(%)

労働者 個別人数	ホーム ヘルパー 2 級	介護 福祉士	看護 師・准 看護 師	介護 支援 専門 員	ホーム ヘルパー 1 級	社会 福祉士	P T・ O T・ S T等	管理 栄養 士・ 栄養 士	介護 職員 基礎 研修	福祉 用具 専門 相談 員	その 他の 資格	無 資 格	無 回 答
(全体)72,872	46.6	32.7	13.2	10.2	3.6	2.1	1.8	1.7	1.6	0.6	7.0	5.7	2.4
(宮崎県)886	45.6	33.1	15.6	8.4	4.0	1.0	1.0	1.4	1.0	0.1	8.6	4.3	3.8

3 所定内賃金…月給者の平均賃金 216,086 円

<所定内賃金>

	月給の者		日給の者		時間給の者	
	人 数 (人 個 別)	平 均 賃 金 (円 /月)	人 数 (人 個 別)	平 均 賃 金 (円 /日)	人 数 (人 個 別)	平 均 賃 金 (円 /時)
全 体	33,111	216,086	1,564	8,323	22,530	1,086
訪問介護員	1,772	188,975	139	8,313	7,939	1,235
サービス提供責任者	2,270	224,791	62	7,663	188	1,127
介護職員	17,675	195,247	1,022	7,648	10,600	898
看護職員	3,830	264,395	143	10,184	2,489	1,380
介護支援専門員	2,359	254,527	40	8,565	215	1,237
生活相談員または支援相談員	2,842	237,230	31	7,346	324	969

(注) 他の職種は省略。

V 法人・事業所の概況

1 法人格(経営主体)・・・民間企業が50.0%

＜法人格（経営主体）＞

(%)

	民間企業	社会福祉協議会	社会福祉法人	医療法人	営利活動法人(NPOへ特定非)	その他	無回答
全体 (n=7,070)	50.0	5.5	18.5	12.5	5.0	7.1	1.5
訪問系 (n=2,520)	63.3	6.2	5.5	8.4	5.2	9.8	1.7
施設系(入所型) (n=2,064)	32.7	1.6	39.1	18.9	2.2	4.8	0.8
施設系(通所型) (n=2,350)	50.3	8.1	15.1	11.5	7.2	6.2	1.7
宮崎県 (n=92)	41.3	8.7	27.2	13.0	4.3	4.4	1.1

(注)「その他」には、社団法人・財団法人、協同組合(農協・生協)、地方自治体、その他を含む。

(注)介護保険サービス系区分では、「その他」、「無回答」は省略。以下同じ。

2 介護サービス以外の事業の実施・・・53.2%が実施

＜介護サービス以外の事業の実施＞

(%)

	実施していない	実施している	実施している内訳（複数回答）		
			実施している小計	介護保険サービス以外の 介護・福祉・医療関係 事業を実施	介護・福祉・医療関係 以外の事業を実施
全体 (n=7,070)	44.8	53.2	100.0	81.0	23.5
訪問系 (n=2,520)	38.0	60.0	100.0	82.7	22.9
施設系(入所型) (n=2,064)	51.5	46.9	100.0	81.4	21.6
施設系(通所型) (n=2,350)	46.1	51.7	100.0	79.1	25.5
宮崎県 (n=92)	41.3	56.5	100.0	86.5	17.3

3 実施している介護サービスの種類(複数回答)・・・通所介護 39.6%、居宅介護支援 34.5%、訪問介護 34.4%

＜実施している介護サービスの種類＞（介護給付におけるサービス）（複数回答）

(%)

	通所介護	居宅介護支援	訪問介護	認知症対応型共同生活介護	短期入所生活介護	介護老人福祉施設	通所リハビリテーション	訪問看護	認知症対応型通所介護	特定施設入居者生活介護	介護老人保健施設	小規模多機能型居宅介護	短期入所療養介護	訪問入浴介護	福祉用具貸与
7,070	2,800	2,441	2,433	939	790	628	514	501	351	319	287	284	281	244	193
(回答事業所数)	39.6	34.5	34.4	13.3	11.2	8.9	7.3	7.1	5.0	4.5	4.1	4.0	4.0	3.5	2.7
定員数(人)	24.1人	—	—	15.1人	14.8人	73.2人	35.8人	—	11.4人	57.1人	88.8人	23.9人	34.5人	—	—
利用者数(人) (9月1ヵ月)	73.8人	63.0人	41.0人	—	57.5人	—	79.6人	46.2人	32.3人	—	—	27.7人	16.5人	38.1人	119.6人
(宮崎県)92	45	31	38	8	10	9	5	2	2	6	1	5	2	9	1
(回答事業所数)	48.9	33.7	41.3	8.7	10.9	9.8	5.4	2.2	2.2	6.5	1.1	5.4	2.2	9.8	1.1
入所定員(人)	27.8	—	—	14.1人	16.3人	59.4人	31.7人	—	12.0人	34.4人	—	21.5人	48.0人	—	—
利用者数(人) (9月1ヵ月)	65.6人	55.0人	30.0人	—	49.3人	—	44.0人	3.0人	5.0人	—	—	11.7人	—	8.9人	81.0人

(注) 介護給付では、特定福祉用具の販売、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、介護療養型医療施設、夜間対応型訪問介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は省略。

(注) 予防給付の全てのサービスは省略。

4 職種別の従業員割合…介護職員 49.5%、訪問介護員 22.6%

<職種別の従業員数>

(%)

	職種別の構成割合	合計			正規職員			非正規職員			勤務形態が不明		
		人数(人)	男性	女性	合計(職別別従業員数)	男性	女性	合計(職別別従業員数)	男性	女性	勤務形態別		
											常勤労働者	短時間労働者	勤務形態不明
訪問介護員	22.6	35,750	7.2	92.8	15.7	23.5	76.5	83.5	4.1	95.9	6.7	68.1	25.2
サービス提供責任者	3.5	5,612	13.2	86.8	78.3	15.4	84.6	19.0	3.2	96.8	48.9	24.1	27.0
介護職員	49.5	78,449	23.8	76.2	57.7	30.7	69.3	41.7	14.1	85.9	32.9	45.4	21.7
看護職員	11.7	18,476	4.7	95.3	56.1	6.0	94.0	43.0	2.8	97.2	17.3	64.8	17.9
生活相談員	4.3	6,871	40.0	60.0	86.1	43.2	56.8	12.2	17.4	82.6	35.6	35.2	29.2
P T ・ O T ・ S T 等	2.5	3,897	49.4	50.6	66.8	50.7	49.3	31.9	45.9	54.1	8.9	70.7	20.4
介護支援専門員	5.9	9,281	20.6	79.4	80.6	23.2	76.8	17.4	8.2	91.8	33.8	40.5	25.7
(全体)合 計	100.0	158,336	18.6	81.4	51.6	27.1	72.9	47.6	9.2	90.8	20.8	56.3	22.9
訪問介護員	26.3	467	9.4	90.6	30.0	28.6	71.4	70.0	1.2	98.8	6.7	88.1	5.2
サービス提供責任者	4.2	74	10.8	89.2	78.4	13.8	86.2	21.6	—	100.0	93.8	—	6.3
介護職員	44.7	793	26.2	73.8	60.3	31.4	68.6	39.7	18.4	81.6	23.2	36.8	40.0
看護職員	12.5	222	7.2	92.8	67.6	10.0	90.0	32.4	1.4	98.6	27.8	45.8	26.4
生活相談員	4.6	81	37.0	63.0	85.2	43.5	56.5	14.8	—	100.0	16.7	50.0	33.3
P T ・ O T ・ S T 等	1.8	32	46.9	53.1	81.3	46.2	53.8	18.8	50.0	50.0	33.3	50.0	16.7
介護支援専門員	5.9	105	22.9	77.1	81.0	24.7	75.3	18.1	10.5	89.5	57.9	15.8	26.3
(宮城県)合 計	100.0	1,774	19.4	80.6	56.7	15.6	41.1	43.2	3.8	39.4	8.2	25.3	9.8

(注) 他の職種は省略。

■ 介護労働者の就業実態と就業意識調査 ■

— 介護労働に関わる 18,187 人の状況 —

I 仕事についての考え方

1 現在の仕事を選んだ理由(複数回答) … 「働きがいのある仕事だと思ったから」が 55.7%

<仕事を選んだ理由>

(%)

	回答数	働きがいのある仕事だと思ったから	今後ニーズが高まる仕事だから	資格・技能が活かせるから	人や社会の役に立ちたいから	お年寄りが好きだから	介護の知識や技能が身に付くから	生きがい・社会参加のため	身近な人の介護の経験から	自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから	給与等の収入が多いから	他によい仕事がないため	その他	特に理由はない
全 体	18,187	55.7	38.8	36.4	35.4	29.0	24.8	17.9	17.7	14.4	3.7	10.9	4.3	2.8
正規職員	11,952	56.4	40.9	35.9	35.7	29.3	21.4	16.1	16.3	6.7	3.5	10.8	4.7	3.3
非正規職員	5,461	54.6	35.4	37.9	35.3	28.8	32.3	21.1	20.2	30.6	4.0	11.1	3.6	1.8
宮城県	254	61.4	31.9	40.6	30.7	34.3	30.3	15.4	13.4	15.0	5.5	11.0	3.5	2.0

(注) 無回答は省略。以下同じ。

2 現在の仕事の満足度 … 「仕事の内容・やりがい」が 53.2%

<現在の仕事の満足度(満足+やや満足)>

(%)

	回答数	① 仕事の内容・やりがい	② キャリアアップの機会	③ 賃金	④ 労働条件・休日等	⑤ 勤務体制	⑥ 人事評価・処遇のありかた	⑦ 職場の環境	⑧ 職場の人間関係、コミュニケーション	⑨ 雇用の安定性	⑩ 福利厚生	⑪ 教育訓練・能力開発のあり方	⑫ 職業生活全体
全 体	18,187	53.2	23.4	17.4	29.5	26.5	18.5	37.9	45.3	34.3	23.9	17.9	24.7
正規職員	11,952	53.4	26.2	17.1	27.7	24.9	18.8	37.7	44.7	36.3	26.1	18.7	24.9
非正規職員	5,461	53.4	17.7	18.5	33.4	30.0	18.0	39.2	47.1	30.4	19.7	16.2	23.9
宮城県	254	59.8	26.0	18.1	36.2	31.5	18.9	40.9	48.4	32.3	26.4	18.5	25.2

(注) 無回答は省略。

3 介護関係の仕事の継続意志 ……「働き続けられるかぎり」が 56.2%

＜介護関係の仕事の継続意志について＞

(%)

	回答数	半年程度	1年度継続2年	3年度継続5年	6年度継続10年	働き続けられるかぎり	わからない
全 体	18,187	1.6	5.7	9.9	5.7	56.2	19.9
正規職員	11,952	1.6	5.2	8.9	5.9	56.8	20.8
非正規職員	5,461	1.5	6.8	11.8	5.2	55.7	18.1
宮崎県	254	0.4	5.1	9.8	6.7	60.6	16.5

(注) 無回答は省略。

II 働く上での悩み、不安、不満等について

労働条件・仕事の負担についての悩み、不安、不満等(複数回答) ……「仕事のわりに賃金が低い」が 44.2%

＜労働条件等の悩み、不安、不満等＞

(%)

	回答数	仕事内容のわりに賃金が低い	人手が足りない	有給休暇がとりにくい	身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)	休憩がとりにくい	業務に対する社会的評価が低い	精神的にきつい	夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある	健康面(感染症、怪我)の不安がある	労働時間が不規則である	福祉施設の不足、機器操作の不慣れ	労働時間が長い	不払い残業がある・多い	職務として行う区的な行為に不安がある	雇用が不安定である	仕事上の怪我等への補償がない	正規職員(正社員)にならない	その他	労働条件・仕事の負担についての悩み、不安・不満等は感じていない
全 体	18,187	44.2	40.2	36.1	30.8	29.4	29.3	28.2	19.8	15.0	13.3	12.3	10.7	10.5	9.8	8.6	6.5	6.3	3.3	8.9
訪問系	6,695	35.8	33.0	28.1	24.9	21.5	28.7	26.7	11.1	13.6	13.7	3.4	9.6	6.4	6.4	8.5	5.5	5.5	3.4	11.8
施設系(入所型)	4,824	56.1	51.9	47.0	42.4	34.0	35.4	36.7	46.0	18.7	20.5	21.0	12.7	14.1	17.0	7.8	8.2	5.5	3.4	4.3
施設系(通所型)	5,983	44.2	39.1	36.7	28.1	34.7	25.5	23.4	8.1	13.5	7.1	15.2	9.9	12.0	7.9	9.2	6.0	7.9	3.1	9.6
宮崎県	254	48.4	40.9	28.0	34.3	22.0	26.0	22.4	24.0	15.0	12.2	18.5	10.6	10.2	10.6	8.7	7.5	10.2	3.5	8.3

(注) 介護保険サービス系型区分では、無回答は省略。

III 前職の状況等について

1 前職のある人の状況 ……「介護サービスの仕事ではない」が 59.0%

＜前職の状況＞

(%)

	回 答 数	卒業後の仕事の有無			前職あり 回答数	介護・福祉・医療 分野以外の仕事の 経験			直前の仕事の内容			(直 前は 介護の仕事 でない)	直前の介護の仕事の就業形態				直前の仕事の勤続年数									
		前職 なし	前職 あり	無回 答		ある (はい)	ない (いいえ)	無回 答	仕事 (はい)	仕事 (いいえ)	無回 答		正 規 職 員	非 正 規 職 員	そ の 他	無回 答	数 か 月 以 下	半 年 程 度	1 年 程 度	2 年 程 度	3 年 程 度	4 年 程 度	5 年 以 上	1 年 未 満	(再 掲)	無回 答
全 体	18,187	14.7	78.3	7.0	14,243	67.7	26.0	6.3	38.1	59.0	2.9	5,433	56.3	41.8	0.6	1.3	4.2	5.8	16.0	17.1	15.4	9.4	31.5	26.0	0.7	
正規職員	11,952	18.7	75.3	6.0	9,003	67.8	25.7	6.6	41.2	55.8	2.9	3,713	65.0	33.6	0.4	0.9	3.8	5.5	16.1	16.7	15.6	10.0	31.8	25.4	0.6	
非正規職員	5,461	7.0	86.3	6.7	4,715	68.2	26.4	5.4	33.0	64.6	2.4	1,558	36.6	60.7	1.0	1.6	5.1	6.3	16.0	18.2	14.9	8.3	30.4	27.4	0.7	
宮崎県	254	14.6	78.0	7.5	198	67.2	27.3	5.6	36.9	60.6	2.5	73	54.8	42.5	1.4	1.4	6.8	6.8	15.1	23.3	11.0	11.0	24.7	28.7	1.4	

2 現在の法人に就職した理由(複数回答)・・・「やりたい職種・仕事内容だから」が40.1%

＜現在の事業所に就職した理由＞

(%)

	回答数	やりたい職種・仕事内容だから	働きたいからある仕事だと思つた	資格・技能が活かせる	通勤が便利だから	労働日・労働時間が希望とあつて	人や社会の役に立ちたいから	賃金等の水準が適当だから	経営が健全で、将来的に安定しているから	法人の方針や理念に共感したから	福利厚生が充実しているから	子育て支援が充実しているから	教育研修等が充実しているから	その他	理由は特にな
全 体	18,187	40.1	40.0	39.1	37.4	25.7	24.4	9.9	9.0	8.0	6.4	3.0	2.9	4.8	6.8
正規職員	11,952	40.8	40.2	38.1	35.3	18.6	24.1	9.2	9.2	9.0	7.0	2.8	2.8	5.4	7.5
非正規職員	5,461	38.9	39.6	41.9	42.6	40.7	25.0	11.6	8.6	6.1	5.2	3.6	2.8	3.6	5.4
宮崎県	254	41.3	43.7	45.7	29.9	27.2	21.7	15.0	11.0	7.5	7.5	3.5	2.4	2.8	6.3

(注) 無回答は省略。

3 直前の介護の仕事をやめた理由(複数回答)・・・「法人や施設の理念、運営に不満」が24.4%

＜直前の介護の仕事をやめた理由＞

(%)

	回答数	法人や施設の理念・運営に不満	法人や施設のあり方・業務に不満	介護の人間関係に問題があつたため	他に良い仕事・職場があつたため	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	新しい資格を取つたから	結婚・出産・妊娠・育児のため	法人解散・事業不振等のため	家族の介護・看護のため	病気・高齢のため	自分に向かない仕事だったため	定年・雇用契約の満了のため	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	その他
全 体	5,433	24.4	23.8	19.4	18.1	16.7	9.7	8.9	6.3	4.7	4.1	3.7	3.7	3.5	13.3	13.3
正規職員	3,713	26.8	24.6	21.2	20.4	19.6	10.8	6.4	6.4	3.9	3.9	3.6	2.6	3.2	14.1	14.1
非正規職員	1,558	18.9	21.3	15.2	13.5	10.5	7.1	14.8	6.2	6.4	4.4	4.0	6.1	4.4	11.9	11.9
宮崎県	73	17.8	20.5	16.4	17.8	13.7	4.1	16.4	8.2	4.1	2.7	4.1	4.1	4.1	19.2	19.2

(注) 無回答は省略。

IV 回答労働者の基本属性

＜介護労働者の職種・性別構成＞

(%)

	回答数	性別			平均年齢(歳)
		男	女	無回答	
全 体	18,187	20.6	78.7	0.7	43.2
訪問介護員	2,744	11.6	87.8	0.7	46.7
サービス提供責任者	1,570	16.5	82.9	0.6	45.3
看護職員	1,900	5.3	93.6	1.1	45.5
介護職員	8,215	24.1	75.4	0.5	40.9
生活相談員	1,164	39.9	59.5	0.5	39.1
介護支援専門員	1,754	18.0	81.3	0.7	47.6
PT・OT・ST等	217	51.6	47.9	0.5	35.2
その他	469	37.3	62.0	0.6	42.9
無回答	154	16.2	72.1	11.7	48.8
宮崎県	254	16.9	82.3	0.8	42.5

(注) PT・OT・ST等：PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)等の機能訓練指導員。

★各表において、脚注を省略しているものがあります。

◎ 調査研究体制

【委員会メンバー】

座長 佐藤博樹	東京大学大学院情報学環 教授 東京大学社会科学研究所（兼務）
田中雅子	社団法人 日本介護福祉士会 名誉会長
堀田聰子	独立行政法人 労働政策研究・研修機構 雇用戦略部門 研究員
久志 実	財団法人 介護労働安定センター 理事長

【諮問委員会メンバー】

扇田 守	一般社団法人 全国介護事業者協議会 専務理事
井上 悟	公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長
三根浩一郎	公益社団法人 全国老人保健施設協会 常務理事
福元 均	一般社団法人 全国特定施設事業者協議会 理事
北村俊幸	一般社団法人 日本在宅介護協会 研修広報委員会副委員長

《(財)介護労働安定センターの概要》

財団法人介護労働安定センターは、介護労働の総合的支援機関として、平成4年4月に設立された厚生労働省所管の公益法人です。

当センターでは、介護労働者の福祉の増進と介護労働者の魅力ある職場づくりを目指して、雇用管理の改善、能力の開発・向上、介護労働者の適正な需給調整のための援助などに加え、介護サービス事業者への支援も行うほか、図書・情報誌の発行やシンポジウムの開催などを通じて介護労働の重要性の認識と介護労働者の意識の向上を求めるなど、介護労働者等を支援する様々な事業を行っています。

財団法人 介護労働安定センター

【本 部】

〒116-0002

東京都荒川7丁目50番9号 センターまちや5階

TEL 03-5901-3041 (代表)

FAX 03-5901-3042

【宮崎支部】

〒880-0802

宮崎市別府町3番1号 宮崎日赤会館3階

TEL 0985-31-0261

FAX 0985-31-0335